

富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、地域教育の「横の連携」と「縦の接続」を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。

## ◆ [第54回 全国社会教育研究大会山梨大会]

10月24日(水)午後の全国社会教育委員連合理事会(古名屋ホテル)、25日午前の総会・25日午後の全体会(甲府市総合市民会館)、26日の3つの会場(甲府市総合市民会館、県立文学館、かいてらす)に分かれての分科会という日程で、全国社会教育研究大会山梨大会が甲府市内で開催されました。全体会のアトラクションでは、演舞団体の「甲斐◇風林火山」が「風」「林」「火」「山」の文字を背に力強い演舞を披露し、会場は出席者の盛大な拍手に包まれていました。記念講演では、日本経済新聞社編集委員の藤巻秀樹氏が「21世紀の日本と地域社会」と題し、世界の動静や日本の置かれている状況から、今後の日本及び国内の各地域がどう進むべきかなどの課題・展望について講演しました。全体会及び3つの会場に分かれての分科会では、全国の社会教育委員等の社会教育関係者が、各地域における社会教育活動の実践や研究成果について情報を交換し、今後の社会教育のあるべき姿とその実現方策等について協議しました。全国から1,100名を超える出席があり、24日(水)～26日(金)の3日間の山梨大会は、県内の社会教育委員や市町村担当者等多くの大会運営者の協力のもと成功裏に終了しました。



## ◆ [大月軽トラ市]

10月20日(土)、大月軽トラ市が秋晴れの好天のもと、開催されました。国道20号線大月駅前交差点から大月市役所前までの約350mの間に軽トラックの模擬店による市場を配置し、野菜・果物・加工食品・工芸品等の大月市ならではの地域資源を生かしたものを販売しました。当日は、都留高生の出店によるウコンで色づけしたマカロン販売や桃太郎伝説のスタンプラリー等がありました。また、「明日の風」総会のアトラクションでも素晴らしい演奏を披露してくれた大月東中学校の吹奏楽演奏もありました。



## ◆ [南都留地域教育フォーラム開催]

11月2日(金)、「第15回山梨県南都留地域教育フォーラム」が、富士吉田市長、都留文科大学学長、健康科学大学学長、富士吉田市教育長を来賓に迎え富士吉田市立下吉田第二小学校を会場に開催されました。当日は幼稚園・保育園・大学を含む学校関係者、福祉・教育関係者、地教委、商工会や青年会議所など連絡協議会に所属する団体などから320余名の出席がありました。今回のフォーラムは、「子どもたちの教育は地域全体で担う ～みんなで育む地域連携・地域交流～」のテーマのもと、全体会では今回のフォーラムの主旨、話し合いの課題等を明確にした基調提案がなされ、7つの分科会では、学校間・異校種間の連携や地域との連携、特別支援を必要とする児童生徒のサポートやネットワークづくりなどについての事例・実践発表等、熱心な討論が繰り広げられました。分科会に先立つ全体会でのアトラクションでは、「光っ子コンサート」として、富士学苑中学高等学校ジャズバンド部「Moon Inlet Sounds Orchestra」による躍動感と迫力のある素晴らしい演奏が披露され、会場の参加者を魅了していました。



## ◆ [伊藤知治教士八段剣道教室]

11月3日(土)、警視庁名誉師範(元警視庁逮捕術指導室師範)で大月市出身の伊藤知治教士八段(剣道八段・居合道八段・逮捕術八段)による剣道教室が、大月市勤労青年センターを会場に開催され、大月市や上野原市のスポーツ少年団の豆剣士をはじめ、地域の中学校、高等学校はもとより笛吹地区からの参加もあり、大盛況でした。剣士たちの元気な声が響き渡る全体指導から、代表者との緊迫感のある手合わせへと、体育館内には張りつめた空気が漂っていました。伊藤教士の指導からは、自らに対して今でも厳しい精進を継続していることや何事にも真正面から取り組む姿勢の大切さを、無言のうちに示唆しているように感じました。



## ◆ [児童生徒連絡協議会関連]

### 【町長さんと語る会】富士河口湖町

11月1日(木)、富士河口湖町校長会、同児童生徒連絡協議会が運営する「町長さんと語る会」が町役場コンベンションホールにて開かれました。町内の小・中・高・支援学校の児童生徒と顧問の先生、教育長をはじめとする町の教育行政の方々、学校関係者、合わせて約70名の参加がありました。司会や進行、議長も児童、生徒たちにより行われ、内容は、「町に関わるクイズ」、次いで、「町長さんとみんなで語ろう」では、日頃、考え、感じていることを町長さんに尋ねたり、教えてもらったりしていました。「各校の宝物」、「今取り組んでいること」の紹介では、意見交換が活発に行われ中身の濃いものでした。その後、「町長さんからのメッセージ」では、子どもたちに願うということで町長さんから熱いメッセージがあり、最後に各校の代表者には町長さん直筆の「色紙」が直接手渡されました。



### 【市長さんと話す会】富士吉田市

11月6日(火)、「私たちの考える 人・地域・自然とつながる街づくり」をテーマに、「市長さんと話す会」が市民会館にて開かれました。この会も40回を数え、市内の小・中・高・支援学校の児童生徒と顧問の先生、教育長をはじめとする市の教育行政の方々、学校関係者、合わせて約80名の参加がありました。司会や進行、議長も児童、生徒たちにより行われ、「人・地域・自然とつながる学校づくり・街づくり」についての話し合いでは、自分たちがすべきことやできることは何かを真剣に考え、熱心な討論が行われました。次いで、「市長さんへのお願い」では、子どもたちの富士吉田市を思う色々なお願いがあり、市長さんをはじめ、行政の方々も耳を傾け、参加の高校生も感想を述べ、中身の濃さを感じる会でありました。市長さんからは、市政に対する熱い思い、この会の感想が話されました。



### 【都留リーダーサミット】都留市

11月15日(木)、「人に優しい環境をめざす都留市で私たちができること」をテーマに、「都留リーダーサミット」が市役所大会議室にて開かれました。市内の小・中・高・支援学校の児童生徒と顧問の先生、教育長、教育委員をはじめとする市の教育行政の方々、市教育委員会の事務局の方々、学校関係者、合わせて約80名の参加がありました。最初の「市長さんのお話」では、子どもたちへのメッセージ、市政に対する熱い思いが話されました。出席者が3グループに分かれての熟議では、活発な意見交換が行われ、各グループにアドバイザー(市教育委員会の事務局の方々)等も参加して、質問や(ちょっとした)アドバイスをしてグループ討議を盛り上げていました。熟議で話し合われたことがグループごとに発表されると、市長さんをはじめ、行政の方々も熱心に耳を傾けており、中身の濃さを感じる会でありました。

